

臨床哲学国際ワークショップ「哲学治療学と臨床哲学」

Clinical Philosophy International Workshop : “Philosophical Therapy and Clinical Philosophy”

哲学教育を「人間形成あるいは（市民）社会のなかでの哲学の役割」として考える。「学校教育」の内部にとどまる報告よりは、一個の人間（たち）にどうかかわるかという観点から、教室・施設内のできごとを社会的な事象として再考する機会とし、臨床哲学と人文治療学との接点を探る。

- 日時 平成 22 年 2 月 18 日（木） 14:00-18:00
- 場所 待兼山会館 2 階会議室
- 提題：＊日本語の要約が配布される予定です。

- 本間直樹（大阪大学 CSCD 准教授）

” The Right to Philosophy: The Philosophical Inquiry with Children”
（「こどもとともにする哲学探究——「哲学への権利」と教育」）（英語）

- 中川雅道（大阪大学文学研究科臨床哲学・博士前期課程）

” Philosophy Education in High School: Practice of Clinical Philosophy and its Significance”
（「高校における哲学教育－臨床哲学の実践とその意義」）（英語）

- 高橋綾（大阪大学文学研究科特任研究員）

” From Reform to Collaborative Learning : Philosophical Dialogue in a Juvenile Training School”
（「矯正から協働的学習へ－少年院における哲学的対話」）（英語）

- 主催：大阪大学大学院文学研究科・臨床哲学研究室
- 共催 大阪大学グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文学」

＊終了後、懇親会（当日申し込みでも結構です。多数ご参加ください）

- 時間：18:30～
- 場所：レストラン「宙」（豊中キャンパス・学生交流棟 1 階）
- 費用：3000 円前後の予定

地図：地図内35番の建物（待兼山会館）

